

2026 年 10 月 15 日

日 東 紡

Aqualung Carbon Capture と、CO₂分離膜用高度材料に関する共同開発契約を締結

～膜分離法による二酸化炭素回収を強力に推進～

当社は、2026 年 10 月 15 日、膜分離法による二酸化炭素（CO₂）回収技術の開発企業である Aqualung Carbon Capture AS（以下「Aqualung 社」、本社：ノルウェー）と CO₂分離膜用の高度なポリマー材料の開発に向けた共同研究開発契約を締結したことをお知らせします。

現在、地球温暖化対策として、大気や排出ガスから効率的に CO₂を分離・回収する技術の確立が急務となっています。こうした社会課題の解決に向け、両社は強力なパートナーシップのもとで革新的な技術開発を進めていきます。

本契約に基づき、両社は CO₂分離膜に使用する新たなポリマー材料を共同で開発・製造し、産業規模での生産適性を評価します。当社は、ポリマー化学と機能性化学品製造における知見を提供し、Aqualung 社は、膜開発と CO₂分離性能評価試験のノウハウを提供します。

本提携は、産業排出事業者向けの膜分離式 CO₂回収技術のスケールアップを目指す Aqualung 社の取り組みと、環境・エネルギー分野向け材料に注力する当社の戦略の双方を強力に推進するものです。

Aqualung 社 最高技術責任者（CTO） Saravanan Janakiram 氏 のコメント：

「膜性能の要は素材です。ポリマー化学における日東紡の深い見識と、産業規模で機能性化学品を製造してきた長年の実績は、次世代膜の開発を進める当社にとって最高のパートナーです。日東紡のチームと緊密に連携していけることを楽しみにしています。」

日東紡 執行役 資材・ケミカル事業本部長 安田 照太郎のコメント：

「CO₂分離膜に深い知見がある、スペシャリスト集団である Aqualung 社と提携し、弊社独自のポリマー合成技術を CO₂回収分野に応用できることを大変嬉しく思います。今回の協業は弊社のビジョンでもある、環境・エネルギー分野に対する弊社の取り組みを反映したものであり、イノベーターである Aqualung 社への開発支援に寄与できることを楽しみにしています。」

両社は、共同開発の進展に応じて今後も随時情報を開示していきます。

Aqualung Carbon Capture について

Aqualung Carbon Capture AS は、産業排ガスからの CO₂回収・分離に向けた膜分離ソリューションを開発するノルウェーのテクノロジー企業です。オスロ近郊のホーヴィックに本社を置き、脱炭素が困難な分野（Hard-to-abate 分野）において技術の実証および導入を進めるため、産業パートナーと連携しています。詳細については

www.aqualung-cc.com をご覧ください。

当社について

当社は、電子材料事業（スペシャルガラス）、メディカル事業（体外診断用医薬品）、複合材事業、資材・ケミカル事業、断熱材事業の5つの事業を展開する素材メーカーです。 <https://www.nittobo.co.jp/>

以上

■メディアからのお問い合わせ先：

日東紡 コーポレート・コミュニケーション部 ir@nittobogrp.com

■お客様からのお問い合わせ

日東紡 資材・ケミカル事業本部 ケミカルユニット 営業部 tsc@nittobogrp.com